

平成22年度 観光物産館 指定管理料収支状況報告書

〔収入の部〕

(単位：円)

項目	当初予算額	決算額	説明
受託料収入	7,644,000	7,644,000	
その他	0	123	受取利息 ¥123
収入合計 (A)	7,644,000	7,644,123	

〔支出の部〕

(単位：円)

項目	当初予算額	決算額	説明
仕入高	0	0	
人件費	1,605,000	1,605,000	受付・管理業務従事者
消耗品費	120,000	40,243	トイレトーパー・電球・蛍光灯等
光熱水費	2,756,000	3,248,949	電気・瓦斯・水道・燃料費
修繕費	144,000	75,927	劣化消火器交換・駐車場ライン引き・看板制作等
事務費	200,000	262,969	電話料・自治会費・損害賠償保険料他
施設清掃管理費	1,300,000	1,126,063	日常・定期清掃・ガラス清掃・特別清掃・芥収集運搬他
浄化槽管理費	203,000	207,220	定期検査・清掃・法定検査
施設管理費	348,000	363,048	空調機器保守点検, 貯水槽保守点検, 消防用設備保守点検, 自動ドア保守点検, 自家用電気工作物点検
館の警備費	378,000	378,000	機械警備委託料
土地借上料	390,000	388,611	駐車場用地借上料
事業費	200,000	162,856	紅葉まつり・広告宣伝
支出合計 (B)	7,644,000	7,858,886	

〔収支〕

(単位：円)

(A) - (B)	0	-214,763
-----------	---	----------

総括・評価

1. 自社で行える業務は自社で行い、経費の縮減を図りました。
2. 光熱水費は原油高騰の影響を受け縮減が限定されました。
3. 業務内容を再検討し、「無駄がないかの確認」をきめ細かく対応する事で経費の縮減に努めます。